

動物愛護センターの仕事を学ぼう！

- ・ **団体名**：横浜市健康福祉局動物愛護センター
- ・ **プログラム実施の目的**：動物愛護の普及啓発

・ **実施日時**：8月17日・8月18日 10時～12時

・ **実施会場**：横浜市動物愛護センター

・ **参加児童数**：30人（2日間合計）

・ **保護者・未就学児など同伴者数**：31人（2日間合計）

・ **プログラムの内容**：センターのお仕事紹介、犬猫クイズ、センター内見学



当日の様子

センターの
お仕事紹介



センター内
見学



犬猫クイズ



マイクロチップの
読み取り体験



振り返り会

参加児童の主な感想、意見

- ・センターの犬やねこがかわいかった。
- ・動物を飼うのはとても大変だと思った。
- ・1年間に犬やねこがこんなに多く入ってくることにおどろいた。
- ・センターに入ってくる動物たちをへらす活動を
たくさんの人に広げられるように、
自分は今日学んだことを友だちなどに伝えられたらいいなと思った。



プログラムを終えての感想

・ 団体の感想

センターのお仕事やセンターに收容される動物についてのお話を真剣に聞いてくれた子どもたちの姿が印象的だった。動物を飼うことの大変さに気づいたり、センターに收容される動物を減らしたいと考えてくれた子どももいて、動物愛護について考えてもらう良い機会になったと感じた。今後も子ども向けのイベントを企画していきたい。

・ 学生コーディネーターの感想

このイベントを通じて、幅広い世代間での交流の重要性を実感した。また、動物愛護センターが地域や社会に根差した存在であることがよくわかった。振り返り会では司会進行をしながら、子どもたちから意見や感想をたくさん出してもらえそうな雰囲気づくりにも意識して臨んだ。今回の経験を今後の活動に生かしたい。